

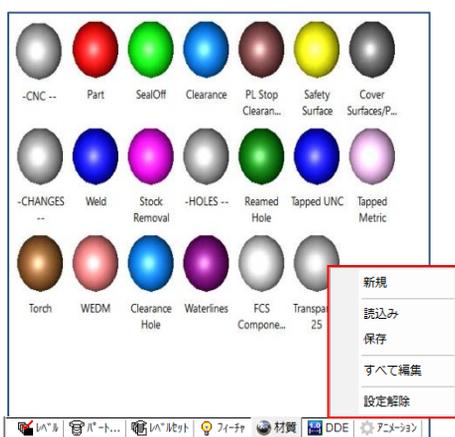
KUBOTEK®

KEYCREATOR®  
Unconstrained CAD/CAM

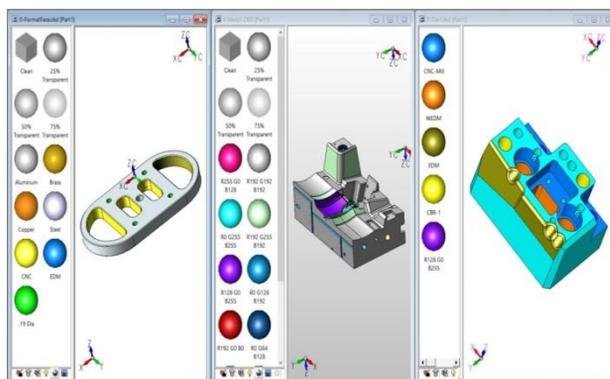
What's NEW in  
2021 SP1

## スプリッターウィンドウの材質機能が大幅に改善

- これまでのシステムレジストリではなく、CKDパートファイルに材質が保存されるようになりました。
- スプリッターウィンドウの材質タブ内のコンテキストメニューから、既存の機能に直接アクセスできるようになりました。
- 材質アイコンは以前のバージョンよりも管理しやすくなりました。
- 旧バージョンや他のCADシステムから読み込んだファイルの材質は自動的に生成されるようになりました。
  - 材質名がない場合はRGBおよび他のプロパティ値を新規材質名として使用。

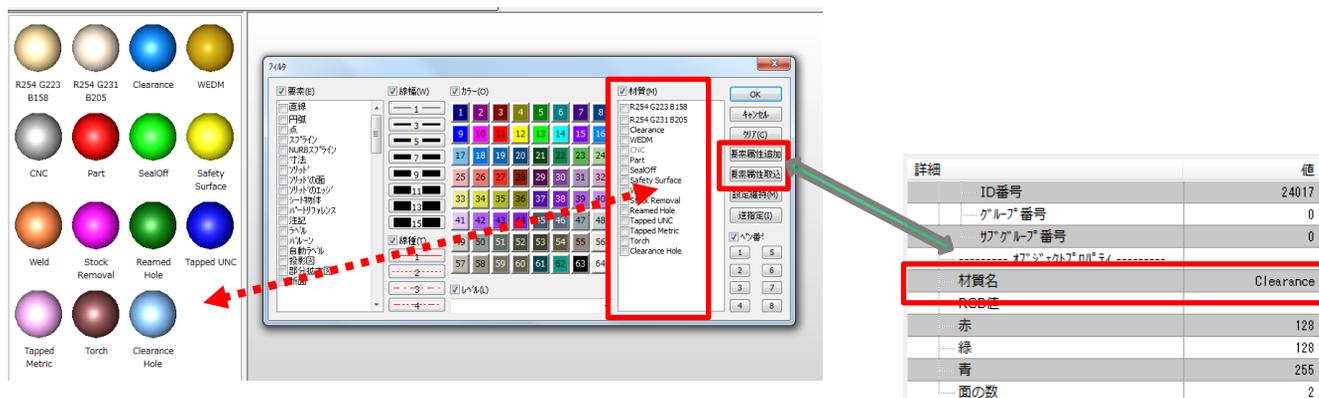


\* その他の改善はリリースノートをご覧ください



## 要素選択時のフィルタ設定に「材質」を追加

- 要素選択時のフィルタウィンドウに「材質」が追加され、材質によっても要素が選択できるようになりました。特定のRGBのカラー面も対象になります。
  - 「要素属性追加」および「要素属性取り込み」で動作します。



NEW

## STEP AP242の読みをサポート

- AP242は、AP203(構成制御設計)およびAP214(自動車の機械設計)標準の統合として知られています。

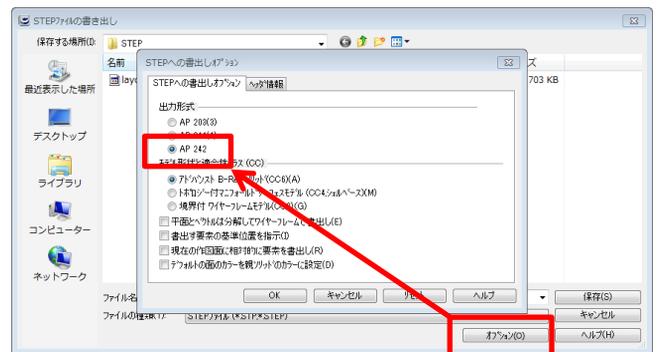
```
nist_ctc_01_asme1_ap242.stp - Notepad
File Edit Format View Help
ISO-10303-21;
HEADER;
FILE_DESCRIPTION(('CTC-01 geometry with PMI representation and/or presentation','from the NIST MBE PMI Validat
FILE_NAME('nist_ctc_01_asme1_ap242.stp','2018-08-22T09:14:03',''),(''),('',' ',' ',' ');
FILE_SCHEMA(('AP242_MANAGED_MODEL_BASED_3D_ENGINEERING_MIM_LF { 1 0 10303 442 1 1 4 }'));
ENDSEC;
DATA;
#10=MAPPED_ITEM('',#11,#4220);
#11=REPRESENTATION MAP(#16,#4267);
```



NEW

## STEP AP242の書き出しをサポート

- AP 242フォーマットへの書き出し
  - アセンブリ
  - ソリッド、シートボディ
  - ワイヤー、点
  - カラー
  - レイヤー(レベル)



NEW

## STEPファイルは、読みと書き出しの圧縮に対応

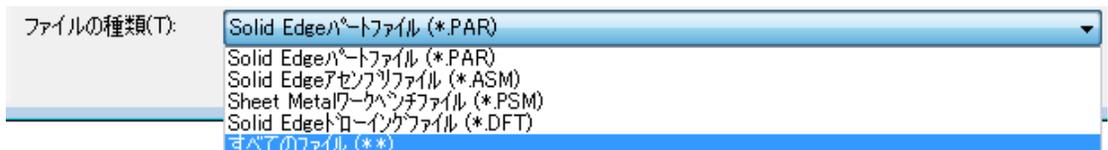
- STEPファイルの生成中に自動的に圧縮されます。
  - 圧縮ステップファイルの拡張子は.STPZです。

```
PTC Creo (Pro/E)ファイル (*.PRJ;*.PRT;*.ASM;*.ASMB;
点群ファイル (*.CSV;*.PRN)
Solid Edgeパートファイル (*.PAR;*.ASM;*.PSM)
SolidWorksファイル (*.SLDPRT;*.SLDASM;*.SLDDRW)
STEPファイル (*.STP;*.STEP;*.STPZ)
ステレオリソグラフィファイル (*.STL)
Siemens NX (UG)ファイル (*.PRT)
```

NEW

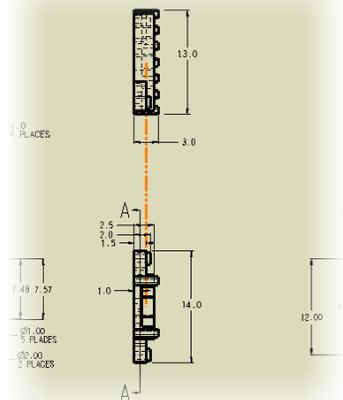
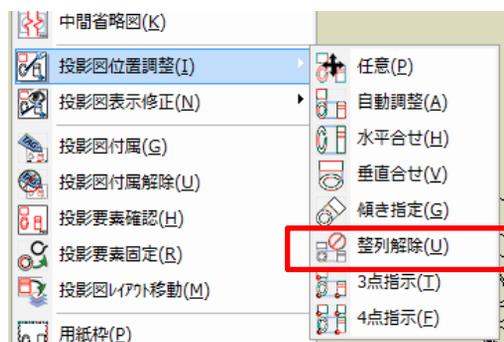
## Solid EdgeにDrawingファイルの読みをサポート

- Solid Edge Drawing(ドローイング)ファイル(.DFT) [最大レベルのみ]



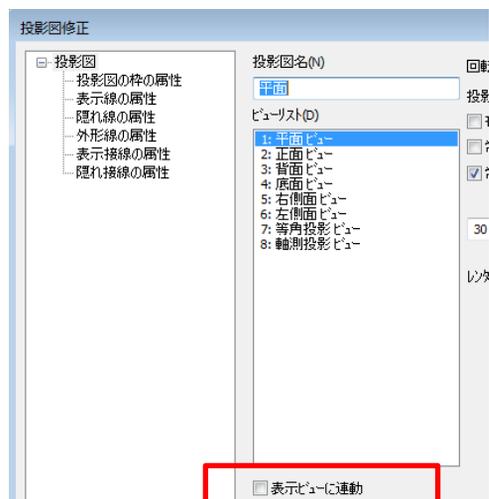
## 投影図の整列解除機能を追加

- レイアウト: 投影図位置調整: 整列解除を追加しました。
  - 他の投影図が存在する場合、配置の関連付けを解除します。
  - 投影図を汎用移動する際は、現在の配置の関連付けを示す太い二点鎖線(整列インジケータ)を表示します。



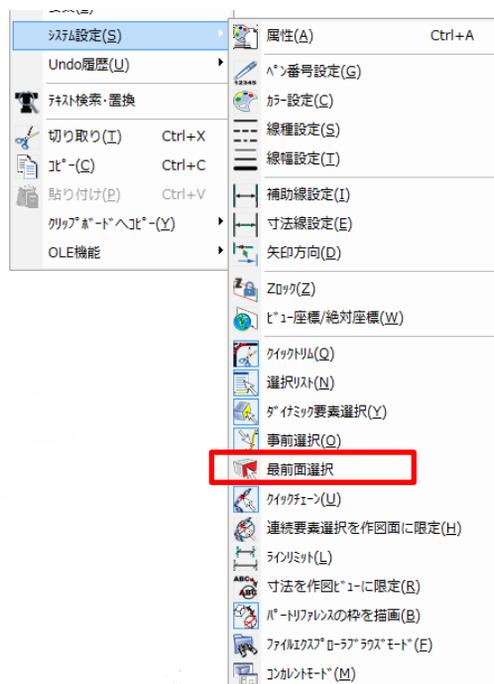
## 投影図の設定に「表示ビューに連動」を追加

- この設定をONにすると、モデルモードでのビューの変更(例えば、複写移動の回転)に関係なく、作成した投影図が連動表示ビューを維持します。
- 表示ビューに連動とは、ビュー指定のコマンドで要素を使ってビューを定義し、保存したものです。



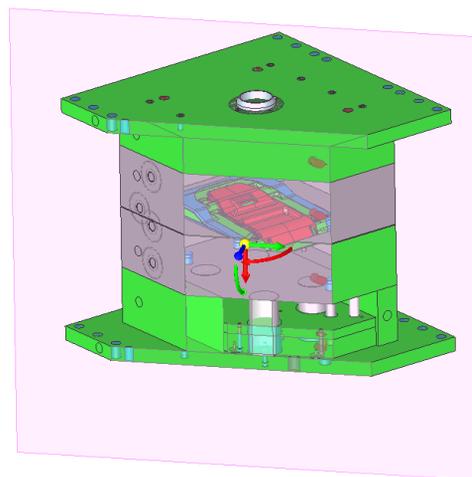
## 最前面選択の切り替え機能を追加

- 編集:システム設定:最前面選択をONにすると、最前面にある要素のみ選択できます。
  - マウスカースルで選択した時のみ有効で、ワイヤーフレームを含むすべてのレンダリング表示で利用できます。
  - 最前面選択をOFFにすると、すべての要素を選択できます。
  - この機能は、望まない要素(ボディ、面、エッジ)を誤って選択するのを防ぎます。



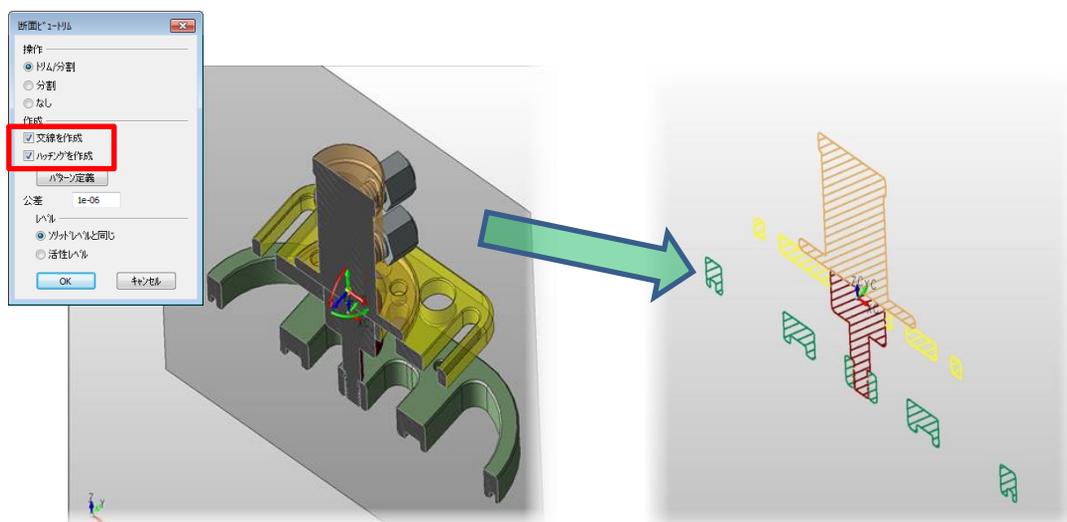
## 断面ビューの透明度設定を追加

- 断面ビューのトリム平面に透明度を設定できるようになりました。
  - ツール:オプション:表示のデフォルトの断面カラーオプションに透明度が追加されています。スライダーか、数値入力で設定します。



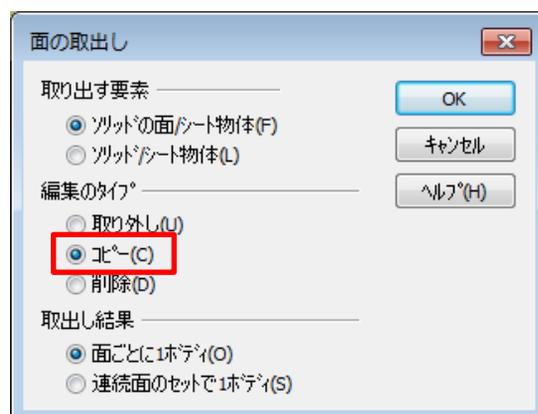
## 断面ビューでパートリファレンスからハッチングを作成

- 表示: 断面ビューのトリムオプションで、パートリファレンスからハッチングを作成できるようになりました。



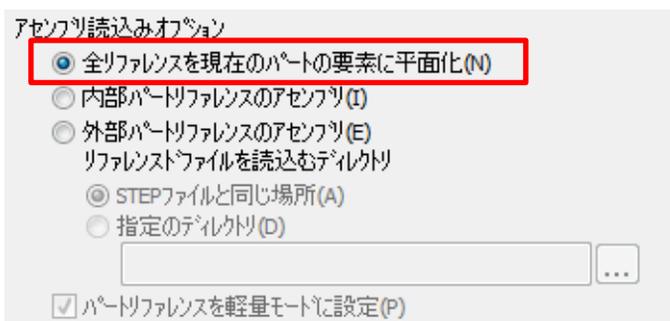
## 面の取り出しでパートリファレンス要素を利用可能に

- 形状修正:トポロジー: 面の取り出しで、パートリファレンス要素を利用可能になりました。
  - 「編集のタイプ」はコピーオプションに限定されます。
  - コピーされた要素はパートリファレンスのアセンブリファイルに作成されます。
  - 面のカラーは現在属性、レベルは指定レベルになります。
  - アセンブリ内パート編集の場合は、コピーされた要素はパートリファレンスファイルに作成されます。
  - 【注意】フィーチャー選択オプションはパートリファレンスをサポートしていません。



## Solid Edgeのアセンブリ読み込み設定オプションを変更

- SolidEdgeのアセンブリ読み込みオプションは、「全リファレンスを現在のパートの要素に平面化」がデフォルトになりました。
  - 前バージョンまでは、「外部パートリファレンスのアセンブリ」でした。
- これでIFCを除くアセンブリ読み込みができるすべてのファイル形式のオプションデフォルトが「全リファレンスを現在のパートの要素に平面化」になりました。
  - IFCにはアセンブリ読み込みオプションはありません。
- 部品参照するのではなく、全てレベル管理された複数のソリッドとして読み込まれます。



## Windows7および8 のサポートを終了

- Microsoft Windows7 およびWindows8のサポートを終了します。
- Windows Server2008 および WindowsServer2012R2 も同様にサポートを終了します。

# データ変換の対応バージョン KC 2021 SP1

ファイル形式	データ変換	サポートバージョン	アセンブリファイル
ACIS	読み込み	1.5 - <b>R2021</b>	NO
	書出し	1.5 - <b>R2021</b>	NO
DWG/DXF	読み込み	<b>2021</b> までの全バージョン	NO
	書出し	R12 - <b>2021</b>	NO
IGES Geometry	読み込み	5.3まで	YES
	書出し	5.3	YES
STEP	読み込み & 書出し	AP203, AP214, <b>AP242</b>	YES
Parasolid	読み込み	10.0 - 32.0	YES
	書出し	12.0 - 32.0	YES
Solidworks	読み込み (Geometry)	98 - <b>2021</b>	YES
	読み込み (Drawing)	99 - <b>2021</b>	—
	PMI* <sup>1</sup>	97 - <b>2021</b>	
Autodesk Inventor	読み込み	Part Files: 6 - <b>2021</b>	—
		Assembly Files: 11 - <b>2021</b>	YES
CATIA V4	読み込み (Geometry)	4.1.9 - 4.2.4	NO
	書出し (Geometry)	4.1.9 - 4.2.4	NO
	読み込み (Drawing)	4.1.5 - 4.2.4	—
	PMI	4.2.5まで	
CATIA V5	読み込み (Geometry)	V5 R8 - V5 <b>R31</b> * <sup>2</sup>	YES
	書出し (Geometry)	V5 R15 - V5 <b>R31</b> * <sup>2</sup>	YES
	読み込み (Drawing)	V5 R7 - V5 <b>R30</b> * <sup>2</sup>	—
	PMI	V5 R4 - V5 <b>R30</b> * <sup>2</sup>	
PTC Creo (Pro/E)	読み込み (Geometry)	Pro/E 16 - 2001, Wildfire 1 - 5, Creo 1.0 - <b>7.0</b>	YES
	読み込み (Drawing)	Pro/E 2000i - 2001, Wildfire 1 - 5, Creo 1.0 - <b>7.0</b>	—
	PMI	Wildfire 5まで, Creo 1.0 - <b>7.0</b>	
Siemens / NX	読み込み (Geometry)	11 - 18, <b>NX1926</b> まで	YES
	読み込み (Drawing)	<b>NX1926</b> シリーズまで	—
	PMI	UG V11 から <b>NX1926</b>	
JT	読み込み (Geometry)	8.x, 9.x, 10, 10.2, 10.3, 10.5	
Solid Edge	読み込み (Geometry)	V18(2006) – 2021	YES
	<b>読み込み (Drawing)</b>	<b>ST10, 2021</b>	
IFC	<b>読み込み</b>	<b>2x3, 2x4, 4</b>	

**\*1: PMIの注意:** PMIのサポートは現在visual PMIのみに限定されています  
Dim Xpert モジュールで作成されたPMIは現在、バージョン2014以降でサポートされています  
PMIのサポートはSolidWorks eDrawingsでのPMIサポートと同等です

**\*2: CATIA V5の注意:** V5 R30は、V5-6 R2020 または R2020x として知られています  
V5 R31は、V5-6 R2021 または R2021x として知られています